

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: みどり自然課
 担当名: みどり創出・担い手支援担当
 内線: 3190 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B29	みどりの担い手づくり事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	みどりの埼玉づくり推進費			
事業期間	令和元年度～令和8年度	根拠法令				針路分野施策	10 豊かな自然と共生する社会の実現 1001 みどりの保全と創出	SDGsゴール	15, 17		
1 事業概要				5 事業説明							
<p>県内の緑地の持続可能な保全活用を推進するため、ボランティア団体の活動を支援し、またボランティア団体の責任者向けの研修や専門的知識・技術に係る研修を開催し、ボランティア団体の活動の円滑化や活動水準の向上を目指す。</p> <p>補助金の交付決定残額、留保による減 ア みどりの活動支援補助事業 △2,515千円 留保による減 ウ みどりの研修事業 △45千円 エ みどりのボランティア団体顕彰事業 △147千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア みどりの活動支援補助事業 8,080千円→5,565千円 みどりの保全と創出を推進する事業を実施しているNPO等の団体に補助金を交付する。</p> <p>イ 彩の国みどりのサポーターズクラブ事業 1,242千円→1,242千円 彩の国みどりのサポーターズクラブ会員が活動のために必要な資材を提供するとともに、会員間の情報の交流などを促進する。</p> <p>ウ みどりの研修事業 751千円→706千円 ボランティア団体の指導者として求められるリーダーシップや知識を習得することを目的にリーダー向けの研修会を実施する。 また、みどりの保全・管理を行うボランティアのレベルアップを図るため、樹木の育て方や里山整備実習など専門性の高い知識・技術を習得することを目的に研修会を開催する。</p> <p>エ みどりのボランティア団体顕彰事業 231千円→84千円 県内で地道にみどりの保全・創出活動を行っている団体等の功労に対して、功績を讃える顕彰を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア みどりの活動支援補助事業：申請受付(通年) イ 彩の国みどりのサポーターズクラブ事業：苗木提供(通年) ウ みどりの研修事業：研修会開催(5月～3月) エ みどりのボランティア団体顕彰事業：顕彰(2月)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>みどりのボランティア活動の円滑化、活動水準やボランティアのやる気が向上し、地域住民の自発的な活動により、地域にある緑の持続可能な保全・創出につながる。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 留保による減額補正 △207千円 イ 補助金交付決定残による減額補正 △2,500千円</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 地方交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
決定額	△2,707	繰入金	△2,707					0	7,597		
現計額	10,304		10,304					0			

事業内訳書

事業名	みどりの担い手づくり事業費		
単位事業名	みどりの活動支援補助事業	予算額	△ 2,515千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△15	—	執行留保による減
負担金、補助及び交付金	△2,500	—	ボランティア団体等への補助金の減
合計	△2,515	—	

単位事業名	みどりの研修事業	予算額	△ 45千円
-------	----------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△45	—	執行留保による減
合計	△45	—	

単位事業名	みどりのボランティア団体顕彰事業	予算額	△ 147千円
-------	------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△129	—	留保による減
役務費	△18	—	留保による減
合計	△147	—	